



Nurse 支援室 TEL : 7571

nurse-shien@kango.hosp.tohoku.ac.jp

【152】事例で学ぶ研究方法Ⅱ 開催しました

7月30日、31日に「【152】事例で学ぶ研究方法Ⅱ」の研修を開催しました。中部大学小松万喜子教授とオンラインで事例研究に関する助言を頂きました。

研究計画書や同意文書、症例報告書の書き方等に関して丁寧にアドバイスをいただきました。受講生は研究計画書の作成の基本や文献の引用に関するルール、研究対象者への倫理的配慮など研究を行う上で必要な知識を学ぶことができたのではないかと思います。ほとんどの受講生は看護研究を初めて行う為、研究計画書の難しさを感じながらも小松先生のアドバイスを基に修正を行



い、人材育成委員会の承認を得て今月全部署が研究開始となりました。所属看護師長をはじめ指導者の皆様ありがとうございました。



今後は論文をまとめていきますので、部署の皆様は引き続きご指導をお願い致します。

令和3年度オープンホスピタルを Webで開催しました

8月4日、5日、6日に2023年卒の看護学生を対象としたオープンホスピタルをオンラインで開催いたしました。『先輩看護師体験談』のコーナーでは、今年度入職した新卒看護師6名が、自身の学生時代の体験や、不安な思いで就活したこと、そして今は少しずつできることが増えやりがいを感じている等率直な気持ちを話してくれました。参加した看護学生からは、「働くイメージができた」「コロナ禍で実習や演習も満足にできない状況で、不安があったが不安を軽減できるような説明をしてくれ安心した」等の声がかかれておりました。看護学生にとって年が近い身近なモデルから話を聞くことができ、貴重な機会となっております。



ご協力いただきました部署の皆様には、深く感謝申し上げます。

第2回看護助手研修 開催されました

9月15日、21日、24日に看護助手研修が開催されました。学生看護助手さんも含め180名が参加し、『車いすの移乗と移送について』の内容の講義と演習を行いました。

演習では、密を避けて少人数で実際にベッドから車いすへ移動する方法を理学療法士さんの指導のもと体験していただきました。



移動時の注意点や正しい移動の方法を学ぶことができました。学んだ内容を生かしながら業務を行い、10月末に「実技評価シート」を用いて、副師長やリーダースタッフから実技評価を行っていただきます。



看護スタッフの皆様も看護助手の業務内容を把握して、移送の依頼を行うようご協力お願いします。

10月スキルチェック入力をお願い

新卒看護師のみなさんは、学生時代実習も制限され思うように実習ができなかった方も多いと思います。入職して半年がたち、部署で経験をつみたくさんの看護技術を身に着けることができたのではないかと思います。半年で身についた看護技術を振り返り自身の成長・頑張りを実感してください。

提出締め切り
10月31日(日)



編集後記

朝・夕少しずつ寒くなってきましたね。

私はおいしいものを食べて息抜きをしています。

皆さんも体調管理お気をつけください！

野崎

